



スローガン:手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ

TSU LIONS NOW



TSU-LC HP

津ライオンズクラブ 〒514-0633 津市丸之内24-16タカノビル4階 TEL 059-226-0513

http://www.tsu-lc.com E-mail : tsu-lc@topaz.ocn.ne.jp

上富良野LCとの30年

11月第1(第1573回)例会
11月14日(金):新玉亭

上富良野LCとの
交流の歴史を語るL加藤徹夫



・会長挨拶

本日は上富良野LCとの提携30周年に参加された加藤Lと山原Lにお話をお願いしている。今後、上富良野との交流を40年、50年と若い世代に受け継いでいきたいので、よろしく願います。

・アワード贈呈

会員増強に貢献されたということでL藤川博にMEMBERSHIP KEYが行われた。

・審議

5クラブ合同例会分担金の件、津ライオンズクラブ旗争奪第4回津市少年硬式野球小学部大会

2025の件について倉田幹事より説明、可決された。

・報告

坂本四献・保健奉仕委員長より4クラブ合同街頭献血委員長会議の報告。来年2月17日(火)に4クラブ合同献血が開催される予定。

倉田幹事からオセアルフォーラムミッション1・5について、女性会員の入会があったクラブが対象ということで三澤Lが表彰を受けたと報告。

倉田幹事から11月9日に開催された英語弁論大会について報告。

津LCがYCEの担当となる旨の報告。

橋爪YCE国際関係委員長から、阿部会長の時に受け入れた当時19歳の女性が来日、現在はシンガポールで看護師をしており、20年ぶりの旧交を温めた旨の報告。

倉田幹事より第2回ガバナークラウド委員会、台北市獅子會周年の開催日の変更についての報告。

・「上富良野LCとの姉妹提携30周年記念合同例会報告会」

山原委員長からの報告に先立って、加藤徹夫Lから上富良野LCとの交流の歴史についての講話があり、「明治30年、130年前に現在の安東地区の有志、田中常次郎を始めとする20数名が上富良野に移植したことに始まり、北海道の名付け親である松浦武四郎も三重出身であり、三重県と津市、上富良野の間には切っても切れない縁がある。当時の行方前会長が35周年の際、その20年前に台北LCとの姉妹提携があり、国内に姉妹提携のLC求め、その後2年ほどの準備期間を経て、平成8年小菅会長時代に上富良野町にて姉妹提携の調印をした。その後、交流5周年の度に津を訪問した際、安藤Lを長谷L、阿部Lがおもてなしされた

り、上富良野の佐川Lの娘さんが

三重大学を受験され、宮木三郎Lが身元引受人のような形になられ、折に触れて津に来られた際は、寺家L、山路Lと寺家Lのお店でお土産の交換などをしていたり、交流が重ねられていた。その後、安藤L、中川Lが交流の中心となられていった。当時、町議会議長をされていた中川Lから宮木三郎Lとも相談されながら行政とのつながりもということになり津市と上富良野町の姉妹提携も締結されることとなった。津LCとしては行政よりも1年早く協定を結んだのは自慢。津は宮木三郎Lと上富良野LCは安藤L、中川Lを抜きにしては語れない。あつという間の三十年だった。良いお付き合いしながら今後40年、50年と重ねていきたい」と講話された。

山原委員長から、スライドに沿って報告が行われた。

本来、協定の締結は1996年4月12日であるが、札幌オセアルフォーラムに合わせて富良野を訪問。空港まで上富良野LCの皆様にお迎えいただいた。上富良野での交流について、写真を用いながら説明があった。山原委員長からは、今度、4月には台北との交流もあるが、今後是非機会を捉えて交流に参加してほしい旨の呼びかけがあった。

(L岩脇・記)

L山尾が献血の卓話

11月第2(第1574回)例会
11月28日(金):ホテル津センターパレス



献血にまつわる様々なお話をL山尾



メンバースピーチのL川口(左)とL井上(右)

L片岡茂樹会長のあいさつで、「本日の例会に出席予定の会員が多数、インフルエンザ等の体調不調で欠席となり、予定していた新入会員入会式を次回例会に延期するなど、急ぎよスケジュール変更せざるを得ない状況になった」との報告があり、併せて会員に体調管理の注意喚

14名の参加者があったことが報告された。また、5クラブ懇親ゴルフ大会(於:西日本セブンスリーGC)では、総勢58名の参加があり、我が津ライオンズクラブメンバーが、優勝、準優勝、3位を独占したこと、更に中古メガネリサイクル活動への積極的な参加の呼びかけがあつ

起があつた。報告事項では、L倉田浩延幹事から亀山LC60周年式典及び記念ゴルフ大会に三役含め10名で参加し、厳粛な式典の中にも22年間保管されたタイムカプセルの公開やマグロの解体ショー等イベントもあり、とても盛大な式典であつたこと、翌日の記念ゴルフ大会にも当クラブから

た。L亀山貴洋青少年育成・薬物乱用防止委員長からは、街頭での薬乱ボケットティッシュ配布を津市内3か所で実施し、予定した1,000個全部を配布したとの報告が、L中村将第二副会長からは、未来を拓く女性会員の集いに参加したとの報告があつた。キャビネット中間報告として、

L有川勝俊地区LCIF委員長兼副コーディネーターから、今年度の重点取り組み活動として、会員の拡大とLCIF基金について説明があつた。

当日の卓話として、L山尾陽彦四献・保健奉仕委員会副委員長から『献血の歴史とふしぎ』と題してあり、日本における献血の歴史、献血の際の疑問点やエピソードの紹介があつた。次回2月17日の献血に多くの会員参加を呼び掛けた。

続いて、当日のスケジュールに急ぎよ組み入れられたメンバースピーチとして、新入会員L川口哲也、L井上陽一郎の両名からあつた。

L川口は、「津ライオンズクラブで貴重な経験を重ねて、社会奉仕の意義や必要性について考えることになった。引き続きクラブの各種活動に積極的に参加することで、社会奉仕と自己研鑽をしていく。引き続きよろしくお願いします」と話した。またL井上は、「入会当初は会に馴染んでいけるか不安であつたが、皆さんからの積極的なコミュニケーションですぐにその不安は打ち消された。今年度はゴルフ部会での役員も任せられ、

クラブ内での役目をしっかりこなしていきたい。転勤で初めて津に赴任したが、家族全員が津を好きになり、ついに今年3月に市内にマイホームを建てた。名実ともに津市民となったので、末長くよろしく願ひします」と話した。

最後にドネーションの発表が

『薬物の現状と乱用防止』を聞く

—新入会員にL山本航聡

12月第1(第1575回)例会:12月12日・ホテル津センターパレス



L山本を紹介するL神田

介があり入会宣誓。会長より歓迎の言葉があり、所属委員会への委任状が手渡された

その後、誕生祝い、下期計画案、L緑山の不在会員への申し出、下期メインアクティビティー実行委員長にL神田へ委嘱、L神田の計画・組織の説明等の審議事項を了承。

本例会担当の青少年育成・薬物乱用防止委員会担当で三重県警察本部刑事部組織犯罪対策課企画指導対策係長・鈴木恒平氏より『薬物の現状と乱用防止』と題した近年の薬物流通の傾向と対策などのお話を頂いた。

なお、下期メインアクトは3月18日のチャリティーゴルフ。

すっかり冬の寒さが到来の例会となり、暖かいハンバークカレーでの食事、会長挨拶に続いて新入会員入会式。

新会員L山本航聡(株式会社HARMONY代表取締役)、スポンサーのL神田孝之より紹

なんと!

優勝 L 平野、準優勝 L 亀山、3 位 L 橋本!!!



12 月度ゴルフ部会が 12 月 6 日、西日本セブンスリーゴルフクラブにて開催されました。今回の競技方法はアンダーハンディキャップ戦!

12 月とは思えないほどの暖かさで快晴に恵まれ、絶好のゴルフ日和。高速グリーンに苦戦するメンバーも多い中、参加者 27 名にて白熱したプレーが繰り広げられました。

今回の優勝は L 平野 (GR100、NET70.0)。安定したスコアメイクで見事トップを勝ち取りました。準優勝は L 亀山 (GR107、NET71.0)、第 3 位は L 橋本 (GR96、NET72.0) と続きます。

また、グロス優勝は L 筒井 (GR78)。途中イーグルも飛び出すなど絶好調の内容で、会場を沸かせました。

ラウンド後は、恒例の表彰式を兼ねた忘年懇親会を「はし家」にて開催。24 名が参加し、L 片岡会長からゴルフ部メンバーへの労いの言葉を皮切りに、笑顔と歓声が絶えない賑やかな夜となりました。

2025 年締めくくりにふさわしい快晴と笑顔の一日となりました。

(L 井上・記)